

TMU-ADRの現状

首都大 宇宙物理実験 横田 渉

到達温度 250 mK (自作CPA使用)

ポンピング時He保持時間 5時間

温度コントロールはまだ

現在の配線数 48

(最大 144まで可能)

冷凍機としての部分を製作している段階

今後

He保持時間の改善 (24時間度)

144まで配線数を増やす

セットアップの向上

→ 100mK以下を目指す

その後、detector stage や X線入射窓の製作へ